

令和6年8月13日

全国中学水泳競技大会参加者 各位

(公財)日本中学校体育連盟  
水泳競技部長 内野 真人

令和6年度全国中学校体育大会 第64回全国中学校水泳競技大会  
台風7号及び南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)への対応について(お願い)

この度は令和6年度全国中学校体育大会第64回全国中学校水泳競技大会へのご出場、心よりお祝い申し上げます。また選手の活躍を心よりご祈念申し上げます。

さて、去る8月8日に気象庁より南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発出されました。また現在台風7号が強い勢力で関東、東北に上陸する予報が出されております。当競技部としましては参加される全ての方々に安全を担保し、安心して参加していただける競技会運営を目指しております。

つきましては大会前日及び会期中は、以下の要領で連絡体制を整えていただきたく、お願い申し上げます。

記

1. 天候・災害等で会場又は宿舎に予定していた期日に到着できない場合

天候・災害等で会場又は宿舎に予定していたよりも大幅に遅れてしまうことが確定した場合

【対応方法】

- ① 引率者が速やかに、参加団体設置の都道府県中学校体育連盟水泳専門委員長に連絡する。
- ② 連絡を受けた都道府県中学校体育連盟水泳専門委員長は、速やかにブロック長に報告する。
- ③ 連絡を受けたブロック長は、日本中学校体育連盟水泳競技部長及び実行委員長に報告する。

※引率者は自身の団体が設置されている都道府県水泳専門委員長の連絡先を、また専門委員長はブロック長の連絡先を事前に確認しておくこと。

2. 南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が継続される場合

【対応方法】

- ① 参加される全ての方は、日頃からの地震への備えの再確認に加え、地震が発生したらすぐに避難できる準備をする。大会会場では競技役員の指示に従い行動をする。
- ② 地震の発生に注意しながら、大会期間を過ごす。指定宿舎と実行委員会は情報を共有する体制を敷いているため、各宿舎の指示に従って避難する。
- ③ 大会会期中の災害発生に備え、引率者は各選手の家との連絡手段及び連絡体制を確認する。

以上